

2010年1月参加カナダホームステイ&幼児教育ボランティアレポート

1月30日(土)

今日バンクーバーに着いた。9:10着の予定が結局、10時くらいになって空港を出たのは11時くらいだった。

現地スタッフの佐藤さんにホストファミリーの家に連れていくつもらつた。車の中でホストファミリーは話が好きでいい人だと聞いたけどすごく緊張した。

以前、ホームステイした時より英語も勉強したし、うまくいくと思っていたけどとても不安だった。家に着いたらホストマザーのマリルーがいて、佐藤さんとランチを頂いた。

ご飯はおいしかったけどマリルーが何を言っているのかわからない所があったので緊張してあまり食べられなかった。

佐藤さんが帰つてからマリルーに家のことを説明してもらつた。部屋は6畳くらいでそんなに広くなくベットと箪笥とテレビと机があるくらいだった。十分だと思った。

ホストファミリーのブラジル人の留学生の女の子と韓国人の男の子がきてご飯を食べた。名前はタマラとロスで感じが良さそうな子だったけど何を話せばいいか分からなかつた。

その後、シャワーを浴びたけどシャワーの使い方が分からず、使いにくくてたまらなかつた。その後、疲れていたけど外を見てみたくなつてマリルーに外を見たいと言つた。

マリルーがロスも誘えば、と言つたけど悪かったので一人で行つた。家の近くのK i n g s w a y と公園と29th駅に行ってみた。道が大きくて家も車も全部大きいと思った。

家の周りは静か過ぎてびっくりした。たぶん、休みは寝ているんだと思う。家に帰つたら新たにブラジル人のムレーロとおばあちゃんのリンダとホストファザーの弟のジョニーがいて挨拶した。

そしてパーティがあると聞いて、部屋に行って1時間ほど寝た。その後、キッチンを出るとマリルーとリンダがいて、リンダに姉の結婚式の写真を見せたらとても喜んだ。

そして、ホストファザーのフランクに会つて、面白い人だった。だんだん人が増えてきて、4時過ぎごろパーティが始まった。日本人の女の子も来ていた。

もう一人ホストファミリーの韓国人の女のケイティーにも会つた。みんなカラオケを歌っていたけど音痴なので嫌やつたけど無理やりLet it beを歌わされて大恥をかいた。

まあ2週間なのでものすごい恥やつたけどええかと思った。そして、ビールを1杯飲んでベットに行つた。9時半くらいだった。

そして、すぐ寝た。けど11時くらいに起きてまた寝て起きてを繰り返した。時差ボケを何とかしたいと思った。

いろいろあって楽しかつたけどすごく疲れた。

2月2日(火)

今日からボランティアの始まりだった。朝10時に西岡さんに来てもらいボランティア先生のプレスクールに行つた。

着くとインタビューなく、すぐ働くことになつた。子供達の最初のモーニングセッションは18人くらいで、アフタヌーンセッションは11人くらいだった。

仕事は子供を教えたり、いろいろな雑用だった。まず子供達が来たらマルテナが子供達に話をしたり歌を歌つたり字を教えたりし、

次に勉強の時間があり次にアートの時間でそれが終わつたら遊ぶ時間になる。そして、次はおやつの時間でその後、子供達が帰る感じだった。

それがモーニングセッションとアフタヌーンあり、すごい忙しかつた。最初はどうすればいいのか全然分からなかつたけど、マルテナが教えてくれて手伝うことが出来た。

終わつてからも質問に答えてくれ勉強になつた。その後、家に帰りディナーを食べ、夜にロスと外を散歩した。

ロスにもこの辺のことやバンクーバーのことを教えてもらった。そして、家に帰つた。

2月3日(水)

今日も朝から学校に行つた。昨日マルテナにいろいろ教えてもらい、だんだん慣れてきたのもあって楽しく仕事が出来た。

だんだん子供達のことも分かってきた。エイルリンという子と仲良くなったり、アンナという子が言うことを聞かず大変だったり、だんだんわかってきた。

いろいろな雑用が子供達に教えたりしてモーニングセッションとアフタヌーンセッションを終わり、今日は保険を申し込みにJANリンクのオフィスに行った。

その後、HMVに行って少しDVDを買い家に帰った。家に帰った時にはすごく疲れてディナーを食べたりして寝た。

2月4日(木)

今日も朝から学校に行った。今日はやることがすごく多くて明日のために扇子を紙で20個くらい作ったり教えたりとても忙しかった。

でもだんだん慣れてきて扇子を作っていても子供達が寄ってきた。

だんだんどの子がどんな性格なのかわかつたので教える時もやりやすくなった。中にはアルファベットを覚えていない子や喋らない子もいて

全員教えるのは大変だった。モーニングセッションとアフタヌーンセッションを終えて家に帰り少しDVDを見て早めにディナーを食べてクラブに行った。

ウォーターフロント駅でタマラと待ち合わせをしてたけど携帯電話をもってなくてなかなか会えず大変だった。

そして、タマラとクラブに行ってそこでペドロともう一人のブラジル人の男の子と会った。ペドロはよく家で話のネタになっていたので面白かった。

そこでビールとかいろいろ飲んだりして結局11時くらいに家に帰った。結構酔って楽しかった。

2月5日(金)

今日も朝から学校に行った。今日は昨日作った扇子がアートの回だった。行ってすぐ何人か子供達が来歩いてカーペットの上で遊んでいた。

もう慣れてきて子供達がとても可愛かった。いつも通りにまずマルテナの話の後、勉強の時間があってそれを教えたりした。

なかなか集中できない子もいてどこかしらに行って教えないといけないので大変だった。そして、みんなアートをしたり遊んだ。

そして時間がきてモーニングセッションが終わった。そして、アフタヌーンセッションの子達がきた。

今日はニコラスとフェイスが来なかつた。アフタヌーンセッションもいつも通り進み、二人いないと少なく感じた。

ボランティアが終わって家に帰り、少し寝て、その後ディナーを食べた。

ディナーが終わってからムレロとブラジルと日本のこと話をいい時間になって部屋に行つた。

そして、遂にタマラが帰ってきて明日のウィスラーのことを話して早めに寝た。

2月6日(土)

今日は前から決めていたようにウィスラーに行った。晴れていて本当に良かった。

朝5時半くらいに起きなければいけなかつた。早くに起きて準備をしていたらぎりぎりにタマラが起きて朝食を食べて準備をした。

ダウンタウンに行く道でタマラがジーパンをはき忘れてタイツみたいなのだけ着ていることに気づいたけどそのまま行った。

ダウンタウンのバス乗り場にバスが来ていてバスでペドロとその友達と中国人の友達に会つた。

バスで2時間くらいしてウィスラー着いた。ウィスラーは建物がとてもきれいで山に囲まれて寒かった。

とにかく山や景色がきれいでリゾート地の感じがした。まずボートと服も借りて山へ行つた。

借りるのには結構時間がかかった。そして、山のふもとのゴンドラの近くに行くとブラジルの男子3人が何か食べたいと言つたけれど早く滑りたかっただのでとりあえず一人で滑つた。

そして、山が広すぎて会うのはムリだと思った。タマラはスキーのレッスンで別行動だった。山の上から景色を見ると絶景だった。

久しぶりにボードをしたので一人でもそれなりに楽しめた。ボードで顔にぶつかられたり大変なこともあって早めに山を下りた。

そして、服を返し病院に行ってみたけど保険がややこしくてそんなにひどくなかったのでやめた。

そして、バスの近くでタマラたちと会いタマラが山で服を忘れたみたいな話をした。

そして、バスでバンクーバーに帰り、家に帰った。ウィスラーはすごいきれいで1泊したかった。

ホテルがきれいなので楽しいと思う。一日で行くとなかなか疲れた。

【スケジュール例】

10：00 ランチタイムまで遊び時間

(お絵かき・歌・庭でボール遊び・折り紙・工作など)

11：30 ランチ準備の手伝い

12：00 ランチタイム 配膳手伝い/食事補助/後片付け

13：00 外へお散歩

14：30 子ども達お昼の時間手伝い

14：45 終了

*季節や天候によってはピクニックや公民館・図書館に行くこともあります

*派遣先により内容・スケジュールは異なります